

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	漁村地域活性化事業	コード	04-01-03-04	担当課係	日生総合支所産業課水産係
事業実施期間	昭和63年度～		担当者	濱山 一 泰	
総合計画 事業（政策）体系	大項目	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり			
	中項目	豊かな食を支えるまちづくり			
	小項目	水産業			
	施策	観光漁業の推進			

事業について	
目的	備前市日生地域は古くから「干軒漁師」と呼ばれ、また海の要衝として栄えてきました。備前市のキャッチフレーズ「海とみどりと炎のまち」の“海”をPRし、岡山県東部の拠点都市にふさわしいイベントとして開催。
対象（誰のために）	岡山県・関西圏域の住民及び地元市民等
内容	漁業・水産業の町の備前市日生地域をアピールする「サンバースフェスティバル」は、毎年6月の第1日曜日に、日生町漁業協同組合・五味の市周辺広場において開催され、30数張りのテントが立ち並びとれたての鮮魚や魚介料理が即売される。また、ステージでは、和太鼓やプラスバンド演奏等が繰り広げられる。

事業の結果						
実施項目	17年度					
	回数など (単位)					
集客数	12,000 人					
事業費 (単位：千円)						
	事業費	財源	事業費	財源	事業費	財源
	3,969	国庫補助金等				
	2,985	受益者負担	530	人件費		
		市債				
	合計 6,954	一般財源等	6,424	合計 0	0	一般財源等
必要人員	0.40	人				
結果指標①	結果指標名	集客数				
	結果指標量	12,000				
	単位	人				
	対前年比	—	0.00%			
	事業費	6,953,832	円			
	単位当たりコスト①	579	円			
結果指標②	結果指標名					
	結果指標量					
	単位					
	対前年比	—				
	事業費		円			円
	単位当たりコスト②		円			円

事業の成果			
成果指標名	交流人口の増加	式又は説明	水産業が観光振興の面でも重要な役割を果たしている。
	17年度		
成果指標量	12,000		
対前年比	—	0.00%	
到達目標値	12,000	到達目標年度	毎年

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等：
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input checked="" type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input checked="" type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
	職場の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
有効性の評価	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input checked="" type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている

総合評価	
コメント	日生地域の代表的なイベントとして定着しているが、運営主体の実行委員会が脆弱なため行政の関与が必要である。また、同時期に目的・対象等が同様の事業が開催されるため、統合や開催時期等の見直しなどを検討する必要がある。
評価区分	<A~E>
	B

今後の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合	
翌年度 結果指標量①	12,000人
目標値 成果指標量	12,000人

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	備前鯖祭りやサンバースフェスティバルを統合開催とする。	平成19年度	備前市の魅力をより大きくPRでき、集客力の増加も見込める。

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。